

OpenFOAM[®] 1.6 動作環境

OS	Linux (OpenSUSE、 Ubuntu、 Red Hat Enterprise Linux、 CentOS、 他) および UNIX (IBM、 HP、 他) Windows 環境は基本的にサポートしていません
コンパイラ	gcc 4.3 以上、あるいは Intel C 10.0 以上
その他	Qt 4.3.x (可視化ツール paraView のコンパイルに必要。別の可視化ツールを利用 する場合は Qt は不要です)

推奨環境は OpenSUSE か Ubuntu

OpenFOAM の開発元である OpenCFD 社は、OpenSUSE 11.1 と Ubuntu 9 でテスト作業を行なっています。これらの環境では再コンパイルなしで非常に簡単にインストールできます。それ以外の Linux 系 (Red Hat、 CentOS など) と UNIX システムではコンパイル環境の再設定が必要となります。

Windows 環境では DEXCS で

Windows 環境で使いたい場合は、下記のような選択肢があります。

DEXCS というオープンソースの CAE パッケージを使用する。これは日本国内の有志によって公開されているもので、機能確認や簡易解析、教育用に優れています。OpenFOAM の全機能が使用できますが、VMWare 上での動作になるため、パフォーマンスは落ちます。

BlueCFD、OpenFlow などのソフトウェアを使用する。これらは、有志が作成し有料で公開されている OpenFOAM 1.6 の Windows ネイティブ版です。

Windows 上で動作する汎用のプリプロセッサ (ICEM CFD、 Pointwise など) と組み合わせて使用する。この場合ソルバーは Linux または UNIX 環境での動作になります。なお標準ポストプロセッサである ParaView は Windows 上で動作します。

ファーム・フローでは、DEXCS、BlueCFD、OpenFlow はサポート対象外としております。ご了承ください。

OpenCFD 社のコメント (Web サイトより)

私たちは OpenFOAM を Linux/UNIX プラットフォーム上で開発しています。このような高機能なシミュレーションソフトの開発や操作において、Linux/UNIX プラットフォームが最適であると考えからです。Linux は効率的で、安定していて、信頼性が高く、フレキシブルで、しかも進歩が早いです。また Linux は OpenFOAM と同様、オープンソースです。Beowulf クラスタによる並列計算も、非常に効率が高いです。

OpenFOAM はオープンソースなので、誰でもどんな OS 上にも自由にコンパイルすることができますが、多くの OpenFOAM ユーザーは Linux 上で使用しています。私たちは Linux システムで利用することをお勧めしています。現時点では、Windows 版および MacOS 版の実行ファイルは提供されていません。